



セミナー開催のお知らせ

夏期セミナー 2017

日本CT検診学会

日 時：2017年 7月 22日 (土)

会 場：コクヨホール

(〒108-8710 東京都港区港南1丁目8番35号)

<http://www.kokuyo.co.jp/com/hall/access/>

主 催：学術企画委員会

代表世話人：丸山 雄一郎 (JA長野厚生連 小諸厚生総合病院)

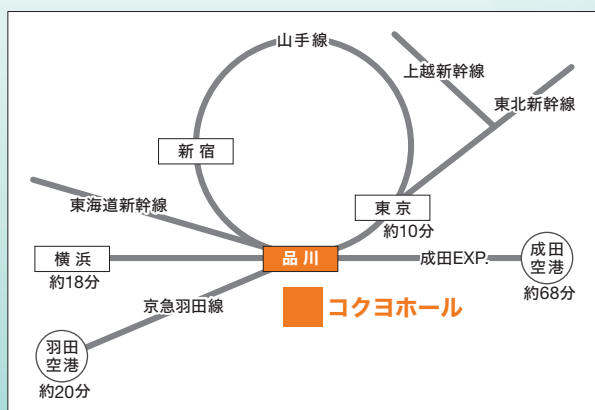
- 肺がんCT検診の認定医師および認定技師で、更新を目指している方の受講をお勧めいたします。
認定医師：読影、肺気腫セミナーへの参加……5単位
認定技師：セミナーへの参加……7単位
- 日本呼吸器学会専門医資格更新に係る研修単位の2単位を取得できます。
- 日本医師会生涯教育制度参加証をお渡しいたします。また4.5単位を取得できます。
- 当日、年会費1万円をお支払いいただき、入会手続きされた方は会員での参加とさせていただきます。
- 本セミナーは、日本X線CT専門技師の単位認定講習会 (種別 II-3 一日以上) です。
(受講者単位数6単位)

[アクセス]

JR品川駅港南口 (東口) より徒歩5分

※会場には、お客さま専用の駐車場はございません。公共の交通機関、または、最寄りの公共駐車場をご利用ください。

(品川駅港南口公共駐車場 TEL: 03-3472-7921 FAX: 03-3472-2772)



詳細は決まり次第、日本CT検診学会ホームページ (<http://www.jscts.org>) に掲載いたします。

[問い合わせ先]

日本CT検診学会 事務業務代行 株式会社クバプロ 内

TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837 E-Mail: jscts-office@kuba.jp

<http://www.jscts.org>

1 第21回 読影セミナー

世話人：丸山 雄一郎（小諸厚生総合病院 放射線科）

逐次近似再構成法の低線量胸部CT画像への応用

- 1) 逐次近似再構成技術を製品に搭載している3つのメーカーに各社の技術的な特徴を説明（各社10分）
- 2) 各社の逐次近似再構成を低線量CTで実際使用している施設の先生に講演

2 第16回 肺気腫セミナー

世話人：佐藤 功（香川県立保健医療大学）

形態から肺気腫を再考する

肺気腫の形態学からみた肺末梢構造を再考したいと思います。

コンピュータによる微細構造の解析、あるいは病理学的検討により肺気腫の成り立ちや病変部位を既存構造の中で解説いただきます。臨床画像や呼吸機能など臨床経過を理解するための一助となることと思います。

演 者：仁木 登 先生（徳島大学工学部）

武村 民子 先生（日本赤十字社医療センター病理部）

3 第11回 技術セミナー

世話人：長島 千恵子（国立がん研究センター中央病院 放射線技術部）

研究から実践へ Part 4

技術部会では、近年からの継続テーマとして、低線量肺がんCT検診および低線量大腸CT検診の実践的な技術について展開してきました。本年は、肺がんCT関連では、画像診断の精度向上に向けた取り組みとして『3D-Point Spread Function (PSF)』について、昨年に引き続き、和田真一先生（新潟大学）に解説をお願いしております。また、大腸CT関連では、CT colonography (CTC) を上手に導入するために『CTC用バリウム製剤とピットフォール』とし解説を検討しています。

1) 肺がん CT 関連

「Point Spread Function (PSF) に基づいた 3次元 CT 画像シミュレーション：応用編」

座長：村松 禎久（国立がん研究センター東病院）

演者：和田 真一 先生（新潟大学）

2) 大腸 CT 関連（共催：大腸部会）

「始めよう大腸 CT 検診～CTC用バリウム製剤とピットフォール～」

座長：松田 勝彦（済生会熊本病院）

演者：鈴木 雅裕 先生（イーメディカル東京）

3) ランチョンセナー（共催：株式会社日立製作所）

「大腸CTにおける最近のトピックスー前処置と腸管外病変を中心にー」

座長：名和 健（株式会社日立製作所日立総合病院）

演者：歌野 健一 先生（福島県立医科大学 会津医療センター）